

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

映像制作への興味から映像が学べる大学を調べていた時に同志社女子大学に出会いました。同志社女子大学について調べていくうちに学生一人一人への丁寧なサポート体制と映像に限らず、メディアについて幅広く学べること、さらに人に自分の作品を見せる場が豊富であることにとっても魅力を感じました。

受験勉強の進め方【1学期】

まだどの大学に行くか迷っていたので、1・2年生の時と同じように授業を受け、定期テストに取り組んでいました。英語はどの大学を受験するにも必要だと思ったので、英語には特に力を入れていました。また志望校が決まっていなくても英語はして損はないと思います。私が同志社女子大学を第一志望に決めたのは1学期の終わり頃でした。

受験勉強の進め方【夏休み】

コロナウイルスの影響で夏休みが短く、さらに所属していた美術部の部員として文化祭の準備に追われていたので、自分が思い描いたほど受験勉強に集中することはできませんでした。正直焦りましたが、部活動と受験勉強とのメリハリをつけ、どっちつかずにならないように心がけました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

私がした英語の勉強法を紹介します。英単語は1秒に1単語のペースで訳すことを目標に1日100単語を覚えるまで繰り返しました。英文法は、1周目に正解できたら印をつけ、印がついていないものだけを2周目に、それでも印がついていないものは3周目とすべての問題に印がつくまでするようにしました。この一連の流れを時間の許す限り何度もすると良いと思います。また、朝食中に頭の中で訳しながら英語の音声を聴いていました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

受験期は健康でいることが大切だと思ったので、私は規則正しい生活リズムを崩さないようにすることに気を付けていました。過去問などを解いてできなかったときに自信をなくした場合にはテレビを見たり、お菓子を食ったりと少しリフレッシュして気持ちを落ち着かせるようにしていました。

受験生のみなさんへ

私は絶対同志社女子大学に行きかけたので、もしダメだったらどうしようと考えてしまうこともありましたが、努力してきた自分を信じて入試に挑みました。もう最後は今までの自分をどれだけ信じられるかにかかっていると思います。応援しています!!

